

埼玉連だより

第 137 号

一般社団法人 埼玉県子ども会連合会
発行責任者 大 鹿 良 夫
編集 広報委員会
事務局 さいたま市浦和区北浦和5-6-5
埼玉県浦和合同庁舎別館内
TEL (048) 822-8621



◆目次◆

令和5年度 定期総会	2
令和5年度 事業・活動方針	2
令和5・6年度 役員・監事・顧問・支部長	3
広報紙コンクール	3
令和5年度事業計画	4
令和5年度歳入歳出 予算	5
第55回(令和5年度)関東甲信越静地区 子ども会育成研究協議会埼玉大会	6
令和5・6年度 専門部員	7
SYLC 活動内容	8
事務局だより	8
編集後記	8

令和5年度

定期総会

日時：令和5年5月21日(日) 午後1:30～

会場：北浦和合同庁舎 1F 会議室

会長あいさつ

会長 大鹿 良夫

一般社団法人埼玉県子ども会連合会の運営にご協力をいただきありがとうございます。私の住んでいるところでは田植えが終わり、カエルが泣いて、のどかな季節となりました。

皆様方にも、既にご案内させていただきましたが、今年度は埼玉連の大事な行事である「彩の国21世紀郷土かるた大会」は、団体戦・個人戦とも実施する予定ですので、参加することについて積極的に考えていただければと思います。

新型コロナウイルスの影響で、市区町子連の行事が実施できなかった時期が続きました。5月8日に新型コロナウイルスが5類となり、これからは安心してよいという方針が出されました。小学校や保育園なども安心して行事ができる状況となりました。

そういう中で主催者が判断しながら行事を進めていただくことが肝要と思います。新型コロナウイルスの影響で子ども会の会員が激減いたしました。

これは全国どこの子ども会も同じ状況だと聞いています。

そういった中で全国子ども会連合会では、会員数の減少もやむを得ない面はあるけれども、会として努力はしていかなければならないと考え、子ども会のための国会議員の議員連盟を作っていただくことをお願いしました。

その要望にこたえて、5月10日、参議院会館で大勢の国会議員が参加して、議員連盟の最初の総会が開催されました。文部科学省、こども家庭庁の職員にも説明をしていただきました。

連盟の会長を中心に各都道府県の議員が協力していくというところで議員連盟が設立されました。

埼玉県は埼玉県で、皆様に協力していただきながら、様々な施策を進めていかなければならないと強く思うところです。

最後に皆様のご活躍とご健康をお祈りしてあいさつとさせていただきます。

子どもを育てる環境は、少子高齢化、核家族化など地域のつながりの希薄化により、厳しい状況にあると言われています。

私達子ども会関係者は、地域社会における子ども会活動を活発にし、子ども達の思いやりや仲間づくりを推進してまいります。現在、コロナ禍で子ども会活動は大きな影響を受けるとともに会員減少という課題にも直面しています。その課題解決のために子ども会活動の異年齢集団による様々な体験活動の魅力を発信して子ども会活動の活性化に努めます。併せて、新型コロナウイルス感染防止に努めながら安全安心な活動の推進に努め、明日の社会を担う子ども達の笑顔が埼玉の各地に溢れるように取組んでいきます。

今年度埼玉県川越市で開催する関プロ育成研究協議会を会員の総力を結集して実りある大会にし、その成果を子ども会活動の充実に結び付けてまいります。

一般社団法人埼玉県子ども会連合会はこれまでの経験を生かし、役員の連携を図り組織の情報と会員のご意見を頂きながら青少年の健全育成に寄与したいと思います。

私たちは子ども会活動のさらなる活性化に向けて次の事業を重点的に取り組んでいきます。

- 1 本会の理事、市区町子連会長、専門部員、専門員の協力を頂き、情報の共有化を推進し、子ども会活動のさらなる活性化を図る。
- 2 ジュニア・リーダー上級資格認定研修会、青少年指導者養成研修会、育成者研修会への参加啓発を図る。広報の充実を通して参加者の一層の増加に努める。
- 3 関プロ育成研究協議会（埼玉大会）の成功に向けて会員の総力を結集して準備・運営に努め、その成果を県内子ども会活動の活性化に結び付ける。
- 4 彩の国21世紀郷土かるた県大会を日高市で開催する。選手は小学生、審判はジュニア・リーダー、指導はユース・リーダーと育成者の体制で仲間づくりと郷土愛に満ちた子どもの育成を図る。
- 5 感染症の対応を図りながら工夫して安全安心な子ども達の活動支援を行い、活動の活性化に努める。

令和5・6年度 役員・監事・顧問・支部長

職名	氏名	備考
名誉会長	帯津 永太郎	顧問
会長	大鹿 良夫	代表理事
副会長 (南部)	比企 孝司	業務執行理事
副会長 (西部)	塩野谷 延夫	業務執行理事
副会長 (北部)	林 昌己	業務執行理事
副会長 (東部)	飯島 孝子	業務執行理事
監事	道又 正秀	
監事	宮内 智	

支部		支部長氏名	備考
南部	北足立南 (川口)	宮崎 清人	理事
	北足立北 (さいたま)	望月 三之	理事
西部	入間 (鶴ヶ島)	深澤 克巳	理事
	比企 (川島)	矢内 秀憲	理事
北部	秩父 (秩父)	荒船 勝	理事
	大里・児玉 (深谷)	有田 利枝	理事
東部	埼玉葛南 (八潮)	金子 賢一	理事
	埼玉葛北 (蓮田)	今井 和	理事
	北埼玉 (加須)	石塚 繁子	理事

広報誌コンクール

市町子連の部

No.	賞の種類	市区町子連名	広報誌名
1	金賞	白岡市子ども会育成連絡協議会	「白子連だより」
2	銀賞	越谷市子ども会育成連絡協議会	「越子育連だより」
3	銀賞	伊奈町子ども育成会連絡協議会	「いなっ子」
4	銅賞	川越市子ども会育成団体連絡協議会	「ひろば」
5	会長賞	小川町子ども会連絡協議会	「小子連だより」
6	敢闘賞	熊谷市子ども会育成連絡協議会	「熊子連だより」
7	努力賞	蕨市子ども会育成連合会	「わらびっ子」
8	努力賞	桶川市子ども会育成連絡協議会	「桶子連だより」

単位子ども会の部

No.	賞の種類	単位子ども会名	広報誌名
1	金賞	熊谷市新堀子供会育成連絡協議会	「新堀子供会通信」
2	銀賞	さいたま市中央区子ども会連合会	「よのっ子」
3	銅賞	所沢市牛沼小学校区子ども会育成会	「牛沼子ども会」
4	会長賞	所沢市美原小学校区子ども会育成会	「カメゴンだより」



事業計画

() 未定

月	日	事業名	場所
9	2	第1回かるた県大会実行委員会	浦和合同庁舎
	2	第2回理事会	浦和合同庁舎
	2	関プロ育成研埼玉大会第6回実行委員会	浦和合同庁舎
	2	指導研修部会、広報部会	浦和合同庁舎
	22～24	J L 上級資格認定研修会 Ⅲ期	くまびあ
		S Y L C 例会	岸町公民館
10	7	青少年指導者養成研修会③	ウェスタ川越
		広報部会	浦和合同庁舎
	10	第3回執行理事会	浦和合同庁舎
	10	会計監査	浦和合同庁舎
	22～23	第55回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会埼玉大会	ウェスタ川越
	28～30	第56回全国子ども会育成中央会議研究大会	札幌市
	28	広報部会	浦和合同庁舎
11	5	審判講習会	浦和合同庁舎
	16	広報部会	浦和合同庁舎
		S Y L C 例会	未定
12	2	かるた県大会説明会・抽選会	浦和合同庁舎
	2	青少年指導者養成研修会④	浦和合同庁舎
	17	指導研修部会	浦和合同庁舎
	17	J L 上級資格認定研修会修了式	浦和合同庁舎
	17	第4回執行理事会	浦和合同庁舎
		かるた県大会現地打ち合わせ会	日高市文化体育館
1	6	新年賀詞交歓会	
	18	第5回執行理事会	浦和合同庁舎
	18	安全対策部会 安全共済会諸用紙発送	浦和合同庁舎
	19	関東甲信越静地区子ども会研究協議会会長事務担当者会議	オリンピックC
	20～21	子ども会安全啓発指導者講習会【中級】	オリンピックC
	21	J L、Y L のつどい2024事前会議(1)	岸町公民館
	27	安全共済会事務説明会	浦和合同庁舎
2	4	J L、Y L のつどい2024事前会議(2)	岸町公民館
	11～12	広報部会	秩父市内
	17	第3回理事会	浦和合同庁舎
	17	市区町子連会長会議	浦和合同庁舎
	18	J L、Y L のつどい2024事前会議(3)	岸町公民館
3	1	J L、Y L のつどい2024事前会議(4)	岸町公民館
	10	第42回彩の国21世紀郷土かるた県大会(9日準備)	日高市文化体育館
	17	第2回かるた県大会実行委員会	浦和合同庁舎
	17	広報部会	浦和合同庁舎
	17	指導研修部会	浦和合同庁舎
		広報部会	浦和合同庁舎
	23～24	J L、Y L のつどい2024	小川げんきプラザ

令和5年度

月	日	事業名	場所
4		埼玉連及び安全共済会加入登録	
	6	安全対策部会 表彰	浦和合同庁舎
	7	広報誌コンクール作品審査会（一次審査）	浦和合同庁舎
	11	第1回執行理事会	浦和合同庁舎
	11	会計監査	浦和合同庁舎
	13	事業報告書提出	生涯学習推進課
	17	関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会事務担当者会議	全子連ビル
	23	第1回理事会	浦和合同庁舎
	23	広報誌コンクール作品2次審査会	浦和合同庁舎
	23	関ブロ育成研埼玉大会第4回実行委員会	浦和合同庁舎
	23	専門部員委嘱式、第1回専門部会	浦和合同庁舎
	29	S Y L C 総会	岩槻駅東口コミュニティC
	10	令和5年度全子連総会	議員会館
	21	総会	浦和合同庁舎
5	21	広報部会、指導研修部会、安全対策部会（安全活動のしおり作成）	浦和合同庁舎
	27	子ども会安全啓発指導者養成講習会【初級コース】	浦和合同庁舎
		S Y L C 役員会	岸町公民館
	8	広報部会	浦和合同庁舎
	11～12	関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会総会	川越市
	17	指導研修部会	浦和合同庁舎
	17	青少年指導者養成研修会①	長瀬げんきプラザ
	17～18	J L 上級資格認定研修会 I 期	長瀬げんきプラザ
6	24～25	関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会推進研究会	全子連ビル
	24	安全対策部会（安全活動のしおり発送）	浦和合同庁舎
	24	広報部会	浦和合同庁舎
	24	第14回育成者研修会	浦和合同庁舎
	24	関ブロ育成研埼玉大会第5回実行委員会	浦和合同庁舎
		S Y L C 役員会	未定
	2	指導研修部会	浦和合同庁舎
	2	関ブロ J L 説明会	浦和合同庁舎
7	28～30	J L 上級資格認定研修会 II 期	小川げんきプラザ
	28	指導研修部会	小川げんきプラザ
		S Y L C 役員会	岸町公民館
	4～6	第50回関東甲信越静地区子ども会ジュニア・リーダー研修会	新潟県：妙高少年自然の家
8	21	第2回執行理事会	浦和合同庁舎
	26	青少年指導者養成研修会②	南越谷交流館



令和5年度 歳入歳出 予算

1 歳入の部

(△は減額 単位＝円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増減	摘要
市 区 町 割 会 費	915,000	965,000	△50,000	正会員47市区町、準会員10
会費(会員割会費・安全共済会費)	14,475,000	15,240,000	△765,000	140円(20円+120円)×102,000人・130円(20円+110円)×1,500人
事 業 収 入	310,000	310,000	0	J L 研修会参加費、図書売上費
繰 入 金	1,500,000	5,500,000	△4,000,000	活動基金より
補 助 金	750,000	760,000	△10,000	県・赤い羽根共同募金
全子連事務補助費	1,451,820	1,090,000	361,820	10円×103,500人・30円×13,894人(ネット加入)
繰 越 金	430,195	484,194	△53,999	前年度繰越金
雑 収 入	1,000	1,000	0	受取利息他
合 計	19,833,015	24,350,194	△4,517,179	

2 歳出の部

科 目		本年度予算	前年度予算	増減	摘要
運 営 費	人 件 費	5,150,000	5,500,000	△350,000	職員給与、賞与、労災保険
	交 通 費	450,000	400,000	50,000	職員通勤費、理事・社員・職員等出張旅費
	会 議 費	400,000	300,000	100,000	会場使用料、理事資料代
	事 務 局 費	900,000	1,000,000	△100,000	郵券、電話、コピー、印刷、用紙代等、封筒印刷
	渉 外 費	250,000	350,000	△100,000	関係諸機関祝金、会長出張
	慶 弔 費	50,000	50,000	0	役職員慶弔
	分 担 金	180,000	180,000	0	全子連、関ブロ、埼青連、その他
	庁舎使用料	720,000	690,000	30,000	事務局・倉庫借用料
事 業 費	研 修 費	1,200,000	1,500,000	△300,000	中央会議・関ブロ参加費、中央会議補助、支部助成金、育成者研、青少年指導者等
	支 払 報 酬	400,000	400,000	0	税理士報酬等
	指導研修部費	1,250,000	1,250,000	0	関ブロJL、県JL、県YLC、講師謝金全部員交通費・日当・宿泊費等
	広 報 部 費	830,000	830,000	0	埼玉連だより印刷・発送、交通費、日当等
	安全対策部費	400,000	650,000	△250,000	「活動のしおり」印刷・発送費・安全啓発、交通費、日当等
	支 払 手 数 料	45,000	55,000	△10,000	振込手数料
	安全共済会費	7,230,000	7,610,000	△380,000	70円×102,000人・60円×1,500人
	市区町事務補助費	6,420	3,270,000	△3,263,580	活動奨励費30円×214人（R5.3月分）
管 理 費	法 人 費 用	15,000	10,000	5,000	登記代・残高証明
	法人住民税及び 事 業 税	70,000	70,000	0	法人住民税等
	周年事業積立金	200,000	200,000	0	積立金
予 備 費		86,595	35,194	51,401	
合 計		19,833,015	24,350,194	△4,517,179	

第55回（令和5年度）

関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会埼玉大会

期日／令和5年10月22日(日)～10月23日(月)

会場／ウェスタ川越

【スローガン】 聞こう子ども達の声 話そう子ども会の未来を !!**【キーワード】 子どもを地域で育てる !****シニア世代をも巻き込んだ子ども会活動の再確認 !!****大会趣旨（概要）**

子ども達が様々な人と関わり合いながら、豊かな人間性を身につけ、健全な心と体を養い、自らが強く生きると共に新たな次世代を拓く力をつけていくことが重要と考えます。

また、希薄な人間関係が問われる中、役員の受け手等に課題があり、そのために子ども会が減少してきています。そこで地域で子どもを育てる意識が大切と考え、シニア世代を巻き込んだ子ども会活動の再確認が必要と思われます。

さらに、役員が1年交代での子ども会が増え、子ども達の思いに寄り添う活動が難しくなってきました。そこで“子ども目線で子ども達の意見を聞いての子ども会活動”を目指しながら、子ども会の活性化に繋げていきたいものです。

なお、子ども会に向けての魅力をどの様に発信していくか、各県の取り組みを参考に話し合いながら、会員の増員につなげていきたいと考えます。コロナが5類に変更になりましたが、まだまだ配慮を要する活動が望まれる中で子ども会活動も議論していくことも必要です。

【第1分科会】「世代を超えた子ども会活動」

子どもからシニア世代まで年齢を問わず地域で子ども会活動に関わっていくことで、子ども会活動の幅が広がっていくのではないかと。

誰もが昔は子どもだった・・・。

【第2分科会】「聞こう子ども達の声」

昨今、外で子ども達の声、聞こえていますか。

子ども達の声が子ども会活動の基本と捉え、子ども達の声を聞くために地域の大人ができることは何でしょうか。

【第3分科会】「未来に向けた子ども会広報」

SNSの普及やIT化が進む中でこれからの情報発信や周知方法について検討する時期が到来しています。

多様化した情報伝達手段を効率的に、かつ、有効に活用する方法は・・・。

【第4分科会】「安全啓発」

これからの子ども会活動は、怪我や事故を防止する安全対策に加え、感染症対策も考慮しなければなりません。

以上の4分科会で協議します。

埼玉連の役員・各市町子連の会員の方々が、地域の中での子ども会がどのような役割を担うべきかを、小江戸川越の地で、他県の参加者の皆様と多角的な熱心な討議がされ、今後の活動の一助となり、子ども会活動の活性化につながる大会となることを期待します。

令和5・6年度 専門部員

◎部長 ○副部長

所属	No.	氏名	所属	No.	氏名	所属	No.	氏名
担当副会長 飯島 孝子			担当副会長 比企 孝司			担当副会長 塩野谷延夫		
広報部	1	◎三上 早苗 (志木)	指導研修部	1	◎鷺巣 昌江 (東松山)	安全対策部	1	◎高橋美智子 (春日部)
	2	○筒井 雅人 (熊谷)		2	○橋本 健司 (熊谷)		2	○永易 紀子 (さいたま)
	3	○大澤 芳美 (所沢)		3	○関根 雅治 (宮代)		3	○長南 克幸 (坂戸)
	4	石田 文子 (桶川)		4	本多 恵子 (草加)		4	岡田 直子 (鴻巣)
	5	杉山 芳朗 (蕨)		5	高橋美奈枝 (長瀬)		5	矢部喜美子 (鴻巣)
	6	山田あい子 (越谷)		6	瀬下 京子 (加須)		6	會田 容子 (越谷)
	7	吉良 英敏 (幸手)		7	佐久間英樹 (川口)		7	石塚 繁子 (加須)
	8			8	阿部 富幸 (さいたま)		8	松本美佐子 (川口)
	9			9	霜崎 徳裕 (毛呂山)		9	小久保 彩 (深谷)

SYLCの活動

SYLCは県内市区町子連に所属し活躍するユースリーダーが活動しています。平成15年1月19日に発足し、当初は約20名だった会員数は現在46名になりました。

私たちの強みは学生や社会人や子育て中の会員などの充実した人材です。一人ひとりが持っている知識や技術の組み合わせから新しい考え方を学び、新しいアイデアの発見に繋がります。そして地元の活動に反映することで子ども会活動の活性化を図っています。

主な活動としては「JL上級資格認定研修2期の協力」

【例会(自己研修)】「埼玉連JL・YLのつどい」が挙げられます。

地元の活動を重視している為、短時間で有意義な活動ができるよう努めています。役員会など、自分の時間にあわせて参加・活動し、SYLCは、限りある時間の中で自分のやりたいことに挑戦できる場なのです。

事務局だより

令和5年度埼玉連総会が埼玉県浦和合同庁舎において5月21日(日)に開催され6議案すべての承認をいただき、今年度の事業が本格的にスタートしました。

今年度は10月に関ブ育成研究協議会(埼玉大会)が川越市で開催されます。実行委員会を中心に準備を進めておりますが、多くの皆様のご支援・協力で大会を成功に結び付けられたと願います。

○主な行事予定(7～9月)

7月28日(金)～30日(日)
・JL上級研修会Ⅱ期(小川)

8月26日(土)
・青少年指導者養成研修会②(越谷市南越谷交流館)

9月2日(土)

・第一回かるた実行委員会
・関ブ育成研究実行委員会
・第二回理事会
9月22日(金)～24日(日)
・JL上級研修会Ⅲ期(くまびあ)

編集後記

新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが「5類」に引き下げられてから1カ月余りがたちました。コロナ禍前と同じように旅行に出かけたり、イベントに参加したりと日常の生活が少しずつ戻ってきている人が多いのではないだろうか。厳しい感染対策がとられてきた時にはあらゆるイベントが中止となってしまう、3年間のブランクが出来てしまいました。これからはコロナ禍前に戻って子ども会のイベントが再開される事と思いますが、この間に各子ども会のメンバーがほとんど入れ替わってしまい、以前の活動状況が分からない方が多くなっています。これを期に新たな子ども会活動を考慮し、この広報誌が子ども会活動の一助になればと思っています。これからも埼玉連だよりの寄稿にご協力をお願いいたします。